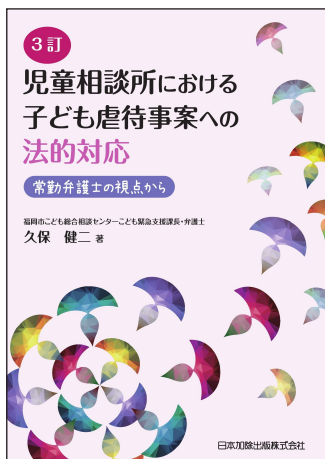


児相で何が起きているのか？

日々生じる問題と実務的対応を 140 事案で解説！



3訂 児童相談所における 子ども虐待事案への 法的対応

常勤弁護士の視点から

福岡市こども総合相談センター課長（連携支援担当）・弁護士
久保健二 著

2022年9月刊 A5判 640頁 定価6,380円（本体5,800円） 978-4-8178-4829-1 商品番号：40647 略号：虐法

令和4年児童福祉法等の改正に対応 改訂から大幅加筆した著者渾身の3訂！

01 法改正の内容、実務対応の見込みを解説

令和4年改正の内容

- ● 一時保護開始時の判断に関する司法審査の導入
● 児童の意見聴取等に関する児相の対応 など

02 追加の事案・解説も豊富に収録！

● 改訂出版後の子ども福祉に関する法改正

・親権者による体罰禁止、特別養子縁組制度の改正、2か月超えの一時保護の司法審査など

● 改正法を含む法令等に関する問題点

・特別養子適格の確認審判確定後の一時保護の継続・里親委託措置や親権との関係など

● 実務でも悩ましい点

・児福法28条審判後の引き続いての一時保護の承認審判の可否など

● その他、他の文献では触れられていない論点

・施設入所等措置に代えてすることのできる指定発達支援医療機関への委託の児福法28条審判による可否、児福法28条2項ただし書の更新承認審判に基づく措置の可否など

03 目次

第1章 子ども虐待対応

- 第1 子ども虐待対応の考え方
- 第2 虐待通告
- 第3 調査
- 第4 一時保護
- 第5 指導・支援
- 第6 里親委託・施設入所措置等
- 第7 家庭引き取り（自立支援）
- 第8 虐待類型ごとの事例

第2章 虐待対応上の諸問題

- 第1 親権について

第2 刑事裁判

第3 情報管理

第4 関係機関との連携

第5 審査請求がなされたとき

第3章 里親委託・施設入所中の問題

第1 子どもの加害行為

第2 医療

第3 パスポート

第4 親族の死亡の告知（子どもの知る権利）

第5 児童手当の管理

第6 子どもの父母を知る権利の保障（真実告知）

第4章 被措置児童等虐待

第1 初期対応

第2 子ども・関係者からの聴き取り

第3 児童福祉審議会との関係

第4 里親の欠格事由

第5章 養子縁組

第1 特別養子縁組

第2 普通養子縁組

第3 その他

第6章 その他

第1 報道対応

第2 単身親の死亡後の手続への関与

第3 虐待を受けた子どもの所在の秘匿

第4 措置費用の徴収

終わりに 児童相談所の現在と未来

著者紹介：久保健二

平成23年4月から全国初の児童相談所常勤弁護士（特定任期付職員）として福岡市こども総合相談センターに着任。

平成28年4月から一般職員として同センターのこども緊急支援課（※緊急に虐待対応を担当する課）課長に就任。

令和3年4月からは同センター課長（連携支援担当）に異動して現在に至る。



日本加除出版

TEL:03-3953-5642

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 FAX:03-3953-2061（営業部）

www.kajo.co.jp

ツイッターID: @nihonkajo

